

第1会場 小ホール	第2会場 国際会議室	第3会場 市民ホール401+402	第4会場 市民ホール403+404	第5会場 601	第6会場 602	第7会場 603	第8会場 604	ポスター会場
8:00-9:00 日本渡航医学会企画2(USTH2) 日本渡航医学会30周年記念 「伝説のトラベルクリニック・私たちはどこまで近づいたか？」 演者：濱田 篤郎 「海外渡航者の健康を考える会（本学会の前身）の立ち上げ秘話」 演者：西山 利正 進行：春木 宏介、関 雅文	8:00-9:00 ワークショップ14(WS14) アジア人男性におけるフェリチン：代謝リスクの見通しと されがちな指標 座長：関根 里恵, 内野 康志	8:00-9:00 ワークショップ15(WS15) 外国人妊産婦を支える助産師の異文化間能力向上：教育 用アニメーション動画の開発 座長：高 知恵,千葉 貴子	8:00-9:30 シンポジウム8(SY8) 日本における熱帯医学教育－課題と展望 座長：氏家 無限	8:00-9:00 ワークショップ16(WS16) 医療通訳士の現在地：経験とともに形成される役割認識 を考える 座長：小笠原 理恵	8:00-9:00 ワークショップ17(WS17) パンデミック予防・備え・対応（PPPR）：グローバルガ バナンス、地域間能力格差、保健システム強化、そして日 本の経験 座長：宮野 真輔, 高橋 里枝子	8:00-9:00 ワークショップ18(WS18) 大気汚染時代の国際的な視点～国際検診センターにおけ る検診者の呼吸器疾患と背景因子の検討 座長：橋爪 真弘, 結城 将明	8:00-8:50 一般演題(口頭発表)10(O10) 寄生虫・顧みられない熱帯病 座長：千種 雄一, 保科 斉生	8:00 ポスター閲覧
9:10-10:40 シンポジウム9(SY9) 薬局・診療所・病院での薬に関する薬剤師の外国人対応 ～こんなときどうしよう？～ 座長：庄野 あい子, 長谷川 充	9:10-10:40 シンポジウム10(SY10) その医療技術が、10年後も現地で使われるために 自立 的持続性の様々なアプローチ 座長：森山 智彦, 成島 三長	9:10-10:40 シンポジウム11(SY11) 外国人患者が増加する日本における医療通訳の現状と課 題：精神科領域を中心に 座長：南谷 かおり, 阿部 裕	9:10-10:40 シンポジウム12(SY12) 海外患者搬送の現況と今後～Medical evacuationも含め て 座長：日野原 千速, 関 雅文	9:10-10:40 シンポジウム12(SY12) 海外患者搬送の現況と今後～Medical evacuationも含め て 座長：日野原 千速, 関 雅文	9:10-10:40 ワークショップ20(WS20) プラネタリーヘルスを日本の保健医療にどう接続するか 座長：佐方 初奈, 松本 一希	9:10-10:40 ワークショップ21(WS21) 外国人医療の現場で何が起きているのか－医師・看護 師・医療通訳など多職種で描くこれからの協働－ 座長：伊東 真由美, 郷良 淳子	9:00-10:00 ワークショップ19(WS19) あの歴史上の人物を襲った感染症は何か？！－ナラ ティブ症例から学ぶ感染症とグローバルヘルス－ 座長：福島 一彰, 永田 由佳	
10:50-12:20 シンポジウム13(SY13) 22世紀に向けた持続可能な母子栄養改善をどう実現する か？ 座長：石川 みどり, 中村 治代	10:50-12:20 共催シンポジウム1(SS1) 『日本医療の国際展開における次の10年－治療から予防・長 寿医療への展開－』 座長：渋谷 健司 演者：村中 秀行,西崎 泰弘,相馬 順子,田村 純人,別府 佳代子 共催：一般社団法人 Medical Excellence JAPAN	10:50-12:20 ※English Symposium14(SY14) International Collaborative Research Project on Parasitic Diseases: Initiatives of the Laos SATREPS Project Chair: Moritoshi Iwagami, Philippe Buchy	10:50-12:20 シンポジウム15(SY15) 持続可能な医療通訳の未来について The Future of Sustainable Medical Interpreting 座長：日野原 千速, 佐伯 壮一郎	10:50-12:20 日本渡航医学会3(JSTH3) 社会医学系専門医協会認定共通講習（感染対策） 検疫部会 海外渡航における海外感染症情報の収集・共 有・利活用 － 行政と医療現場、そして渡航者をつなぐ 視点から 座長：垣本 和宏, 阪口 洋子	10:50-12:20 ワークショップ24(WS24) 次は何来るパンデミック？～どう備え、どう対応するか ～ 座長：関 なおみ, 渡辺 洋子	10:50-12:20 ワークショップ25(WS25) 日本の医療は「産業」として世界で何ができるのか－ 民間主導による実装型医療プロジェクト10年の経験から 次の展開を考える－ 座長：小橋 友里江, 斎田 瑞恵	11:20-12:20 ワークショップ26(WS26) 熱帯医学X獣医学からの発信 座長：河津 信一郎, 林田 京子	
12:35-13:35 ランチョンセミナー4(LS4) 『新興再興感染症への準備と対応－新型コロナウイルスを含め た感染症の現状とトピックス－』 座長：石井 誠 演者：忽那 賢志 共催：武田薬品工業株式会社	12:35-13:35 ランチョンセミナー5(LS5) 『インフルエンザ診療の現状と今後 ー高齢者用高用量 ワクチンを含めてー』 座長：関 雅文 演者：河合 直紀 共催：サノフィ株式会社			12:35-13:35 ランチョンセミナー6(LS6) 座長：飯塚 陽子 共催：優医会株式会社	12:35-13:35 ランチョンセミナー7(LS7) 「グローバルヘルスと健康経営－セルフケア実践を踏ま えて」 座長：中村 安秀 演者：岡田 邦夫, 河堀 淳子, 御園生 知子 共催：一般社団法人日本セルフケア推進協議会	12:35-13:35 ランチョンセミナー8(LS8) 『プレトラベル外来の実際－渡航者教育とワクチン－』 座長：中村 ふくみ 演者：昶野 多加志 共催：Meiji Seika ファルマ株式会社		
13:50-14:40 特別講演5(SP5) 健康寿命の延伸を図る「攻めの予防医療」 演者：三ツ林 裕巳	13:50-15:20 ワークショップ27(WS27) 看護×国際保健：実践を研究へ、研究をキャリアへつな ぐ 座長：成瀬 和子, 須藤 恭子	13:50-14:50 一般演題(口頭発表)11(O11) 保険システム・UHC 座長：佐々木 由理, 櫻井 真理子	13:50-15:20 シンポジウム16(SY16) 治安危機下における退避・現地残留の判断軸と実践 ー 海外で 活動する邦人の安全を支えた中東危機の教訓 ー 座長：湯井 真紀子	13:50-14:50 一般演題(口頭発表)12(O12) 災害・紛争 座長：清野 薫子, 成島 三長	13:50-15:20 ワークショップ28(WS28) ポストSDGs時代に向けたUHCモニタリングの課題と展 望 座長：大澤 絵里, 三浦 宏子	13:50-14:50 一般演題(口頭発表)13(O13) プラネタリーヘルス・ワンヘルス 座長：橋爪 真弘, 忽那 賢志	14:20-15:50 日本渡航医学会4(JSTH4) 看護部会企画・リスクコミュニケーションの実践と課題 ー 渡航医学・グローバルヘルス領域における実践 ー 座長：福西 みのり, サトウ 菜保子	
14:50-15:35 大会長特別企画1（CS1） 土の健康 人の健康 演者：藤井 一至 座長：春木 宏介		15:00-16:30 シンポジウム17(SY17) 国境を超える感染症対策の新展開: 入国前結核スクリー ニング(IPETS)の実態と展望 座長：李 祥任, 高崎 仁		15:00-16:30 ワークショップ29(WS29) 外国人診療に携わる医療者・支援者の心理的負担を考え る：Secondary Traumatic Stressを含む心理的影響への 理解と対応 座長：三木 紅虹, スミス 昌子		15:00-16:30 ワークショップ30(WS30) 世界の看護職の現在地とこれから：世界の看護レポート 2025からみる日本の支援への示唆 座長：宮野 真輔, 馬場 洋子		
15:35-16:20 大会長特別企画2（CS2） 日本の寄生性扁形動物の多様性 演者：佐々木 瑞希 座長：春木 宏介			15:30-16:30 一般演題(口頭発表)14(O14) インバウンド医療 座長：小笠原 理恵, 中山 久仁子		15:30-16:30 一般演題(口頭発表)15(O15) 栄養・NCD 座長：土谷テオリンちひろ, 三木田 馨		16:00-17:00 ワークショップ31(WS31) 「届かない」を「届く」へ：外国にルーツを持つ親子への 情報アクセシビリティ改善ワークショップ～多言語支援サ イト「ecdusuishin.com」をモデルケースとして～ 座長：森山 ますみ	
16:20-17:05 大会長特別企画3（CS3） 大阪・関西万博2025における海産性ユスリカ成虫の大量 飛来と今後に向けての対応策の検討 演者：平林 公男 座長：春木 宏介		16:40-18:10 シンポジウム18(SY18) AIでグローバルヘルスの未来を拓く ー 医療AI研究・実 装の最前線 座長：飯塚 陽子, 石橋 由孝	16:40-18:10 シンポジウム19(SY19) グローバルヘルス観察研究のレベルアップを目指して： 「Factors associated with」研究の問題点と解決の方向 性 座長：村上 仁, 立山 由紀子	16:40-18:10 国際臨床医学会2(ICM2) 第2回医療通訳士ワークショップ「医療通訳士のお仕事 を楽しんでいますか？」 座長：ワキモト 隆子, 北間 砂織	16:40-18:10 ワークショップ32(WS32) 日本においてシャーガス病感染者の医療アクセスをいか に改善するか？ 座長：吉岡 浩太, 山元 佳	16:40-18:10 ワークショップ33(WS33) 実施ガイドからの実践：母子保健のための家庭用保健記 録 座長：尾崎 敬子, 小澤 真紀	17:10-18:10 日本国際保健医療学会3(JAGH3) 社会医学系専門医指導医講習会 座長：松井 三明	
17:15-18:15 日本渡航医学会5(JSTH5) 日本渡航医学会総会 マルコ・ポーロ医学賞受賞講演								
18:30-20:00 懇親会 @第2会場(国際会議室)								